

伯和西兩時報

Belga e Holland pedem a cessação da guerra

全人類の福祉念願

世界恒久平和確立待望

白耳義、和蘭兩國和平提議

「ハーベルト・ロイテル・英國」昨夜ベルギー王に來着、オランダ、ウイヘルミナ女皇と長時間に亘り會談を行つた。同會議にはベルギー、オランダ両國外相も共に同席し、重要協議を遂げた。

白和兩王 重要會談逐々

【アムステルダム七日ロイテル、英國】ベルギー及びオランダの元首會談は、ウイルヘルミナ女皇及びレオポルド王連名を以つて交戦各國に對し、和平提唱に關する公電を發し、同時にその内容を公表した。内容要旨次の通り

世界侵略の現行犯 ソ聯に平和語る資格なし

伊政府機關紙、反ソ態度示す

ゲーリング氏記者團に語る

落第傘軍團に出動命ず

獨二機追跡さる

デンマーク海岸で

| | |
|----|---|
| 替為 | 埠 |
| 埠 | 埠 |
| 埠 | 埠 |
| 埠 | 埠 |
| 埠 | 埠 |

力ナダ経由が拔道

米國新中立法案全文

發行所 伯利西爾時報社
電話 七・四六七〇
社長 石原作
M. Sameshima
副社長 Director
一ヶ年 半ヶ年 六十鉄三十鉄
廣告は御照會大第御返信

時雨八荒

(二三三)

暴徒の聲 (六)

日岐

第四

男爵

武

日本は重大關心持つ

須磨情報部長、外人記者團に答ふ

因に除去するかに就いて深く

政治的考慮を加へるが、自分

の信念を有するものである。現下の情勢

に在つては交戦國は種々宣言を行ふべく、交戦

國と友好關係を維持せる兩中立國は、此間

に在つて、仲介をなす良き努力を果し得る

と信する。若し和平協議の意ある場合同國當

ゆる努力をなすの用意あることを表明する

ソ聯の提案

ソ聯の提案

拒絶

汪運動各要人に泣言



「東京發」蔣介石は國民參政會に引續き馮玉祥、白崇禧、閻錫山、陳誠、朱德、毛澤東等軍政要人四十余名を重慶の私邸に召集し、連日秘密會議を續け現下の窮迫せらる對日抗戰打開策に關して各要人それより極めて突つ込んだ意見を述べ時局收拾を講じたが、蔣介石は席上現在の如き對外關係においては最早や列國の援助に期待をかけることは不可能になつた、加ふるに汪兆銘一派は新たに國民黨を結成する等國民黨の統制を失ふに至つたことは總裁として誠に遺憾に堪へない、それに自分は昨今非常時に健康を害してゐる

述へ態度頗る消極的であつたといはれる（寫眞は蔣介石）

労働者の賃銀増給停止

歸還勇士には除外例

小學校長の大陸視察團

小學校長

大陸視察團

小學校長

